

# 昭和53年度 宮城県高等学校演劇コンクール

と き 昭和54年1月12日(金)・13日(土)  
ところ 宮城県民会館大ホール  
主 催 宮城県教育委員会  
宮城県高等学校演劇協議会

ご あ い さ つ

宮城県高等学校演劇協議会  
会長 和田 宗一郎

< 式 次 第 >

◇開会式 1月12日(金)

1. 開 会 宣 言
2. 換 摺
3. 審 査 員 紹 介
4. 日 程 説 明, 諸 連 絡

◇開会式 1月13日(土)

1. 審 査 講 評
2. 審 査 結 果 発 表
3. 表 彰
4. 換 摺
5. 閉 会 宣 言

大 会 日 程 (※印は創作)

第1日 1月12日(金)

- 12:30 開 会 式
- 13:00 上 演 ①  
「正午の伝説」仙台高 *鮎*
- 14:00 上 演 ②  
「面接試験」仙台女子商 *鮎*
- 14:30 上 演 ③  
「はいさいなら」白石女子高 *鮎*
- 15:30 上 演 ④  
※「不思議な国のアリス」宮城学院高 *鮎*
- 17:00 上 演 ⑤  
※「蜉蝣」東北高 *鮎*

第2日 1月13日(土)

- 10:00 上 演 ⑥  
「黒いゲーム」涌谷高 *鮎*
- 11:00 上 演 ⑦  
「遠くへ行った又三郎」名取高 *鮎*
- 11:30 上 演 ⑧  
「雑草園」黒川高 *鮎*
- 12:30 上 演 ⑨  
「少女と幻想」鼎が浦高 *鮎*
- 13:00 上 演 ⑩  
※「鬆陰」常盤木学園高 *鮎*
- 14:00 上 演 ⑪  
「されど我等は」多賀城高 *鮎*
- 14:30 上 演 ⑫
- 15:30 上 演 ⑬
- 16:00 上 演 ⑭
- 17:00 上 演 ⑮
- 17:30 上 演 ⑯
- 18:00 上 演 ⑰
- 18:30 上 演 ⑱
- 19:00 閉 会 式

※ 上映時間は多少変わることがありますので御了承ください。

昭和53年度宮城県高校演劇コンクールの幕が今上がろうとしています。この大会は通算で第16回になりますが、県教委主催のもとに名実ともに県大会として開催されるのは今回が初めてです。

全国には3,000校を上まわる高校演劇の仲間があるとききます。今夏の甲子園野球大会参加校は3,074校ですからそれに匹敵する数です。まさに文化活動としての高校演劇は空前の振わいを呈していると言えます。

長年にわたる関係各位の努力が実を結びつつあるものとしてお慶び申し上げます。同時にこれが決して上すべりのものとならぬよう、さらに内容の充実を期して行きたいものです。

本大会も県内4地区の予選を経て選び抜かれた11校がこの大舞台上で競い合うのです。どうか日頃の成果を存分に発揮してすぐれた花を咲かせて下さるよう期待します。

大会運営にあたる役員の方も、観客の皆様も、ともどもに心を合わせて大会を意義深いものに盛り上げてくださるよう切望してご挨拶いたします。

昭和53年度宮城県高等学校演劇コンクール  
第16回宮城県高等学校演劇コンクール  
第3回全国高等学校総合文化祭宮城県予選

期 日 昭和54年1月12日(金)・13日(土)

会 場 仙台市国分町三丁目3の7 TEL(0222)25-8641(代)  
宮城県民会館大ホール

主 催 宮城県教育委員会  
宮城県高等学校演劇協議会

後 援 NHK仙台中央放送局 河北新報社  
東北放送 仙台放送 宮城テレビ 東日本放送

審 査 員 豊 博秋氏(全国高校演劇協議会)  
諸石 茂氏(NHK劇団)  
阿部順夫氏(宮城県高校演劇協議会事務局長)

大会事務局 〒983 仙台市原町南目字上南田11-2  
仙台工業高等学校内 阿部順夫・斎藤広通  
TEL(0222)57-5341・92-2323

## 上演 1

### 正午の伝説

#### 別 役 実 作

学校名 仙台高等学校  
顧問名 山中 満 敬  
部長名 杉 浦 由見雄

#### 《スタッフ》

演 出…安達 和弘(2) 音 効…山田しのぶ(1) 井手真奈美(1)  
助 演 出…井手真奈美(1) 菅野 博也(1) 装 置…竹谷 郁(1) 今井 貴子(1)  
舞 台 監 督…杉浦由見雄(2) 衣装メイク…大竹 紀子(1) 森田 尚子(2)  
助舞台監督…菅野 敦子(2) 後藤 美香(2) 丸山 愛(1)  
照 明…川崎 聡美(1) 大友 香織(1) 竹田みゆき(1) 村上多美子(1)

#### 《キャスト》

女…赤間 和恵(1) 傷病兵1…木村 浩之(1)  
男…安達 和弘(2) 傷病兵2…菅野 博也(2)

#### 《あらすじ》

あのね、女の人が出てきてね、したっけ男の人も出てきてね、今度は傷病兵が2人出てきてね、そしてね、終わんの。  
by スギンボ

#### 《自校紹介》

仙台演劇ファミリー

彼らはいつも思っていた。

「俺達はスターだ！ 英雄だ!!」

なにせ彼らが街を歩くと、誰もが尊敬のまなざしで彼らを見つめた。彼らが歩けば、誰もが道をあけた。彼らは胸をはって堂々と行進した。彼らは演劇界のスターであった。彼らが公演をすれば、会場は観客でどっとあふれた。彼らを見るために人々は集まるのだった。観客のひとりが言った。「彼らの劇はおもしろいねえ。いや劇がおもしろいというよりも、彼ら自身がおもしろいんだけどね。なんたって彼らの容姿を見てごらんよ。手と足のついている位置が反対だったり、頭のてっぺんに口があったり、目が5個ぐらいくっついていたり、ものすごい毛むくじゃらだったり、パイオツが背中についていたり、彼らはあれで人間なのかねえ。まあ、そのばけものみたいな所が見ごたえがあるんだけどねえ——。」観客がそんな事を言っているのも知らず、彼らは、すばらしい劇を作ろうと汗水流して日夜、練習にはげむのだった。

彼らこそ、永遠のスターであった……。

## 上演 2

### 面 接 試 験

#### 石 山 浩 一 郎 作

学校名 仙台女子商業高等学校  
顧問名 藤村 延子 佐々木清史  
部長名 菊 池 真由美

#### 《スタッフ》

演 出…菊池真由美(2) 効 果…林口 美枝(2) 波入えり子(1)  
助 演 出…林口 美枝(2) 照 明…沼田 明美(3) 加藤 里美(3)  
舞 台 監 督…鎌田 京子(2) 本間 則子(2) 横山 順子(1)  
助 舞 台…秋葉 葉子(1) 大内小百合(1)  
大 道 具…安齋 弘子(3) 西嶋 幸子(2) 衣装メイク…鎌田 京子(2) 秋葉 陽子(1)  
小 道 具…波入えり子(1)

#### 《キャスト》

女教師…菊池真由美(2) 生徒3…猪股 祐子(1)  
生徒1…橋浦 佳子(1) 生徒4…守屋久美子(2)  
生徒2…及川ゆり子(2)

#### 《あらすじ》

舞台はある校の談話室。あすの面接試験のため模擬面接を受けようと集まった個性豊かな生徒4人が、今か今かと待っている。

そこへ今日、24回目のお見合いを控えた中年女教師がいらいらしながら入ってきた。

さて、この生徒4人、そして先生の運命はいかに……。

#### 《自校紹介》

ハイ 女子商でーす。私達演劇部員は、県大会という名誉を得てからというもの、部員全員が半狂乱！「エー！ うそー。」とほいうものの、目はぎらぎらと1ボルトの光を発し、キャストのおたけびにも一段と力が入っております。スタッフも、負けじとカナヅツ振り回してガンバッテいます。この美しくも、たくましい、私達に、愛の声援を！

## 上演 3

### はいさいなら

橋本 栄子 作

学校名 宮城県白石女子高等学校  
顧問名 巨理 正子  
部長名 山口 加良子

#### 《スタッフ》

演出…山口加良子(2)	舞台装置…工藤真理子(2) 佐藤 敦子(1)
装置…鈴木美保子(2)	小熊 環(1) 高橋佳代子(1)
照明…池田江利子(1)	岩間 ゆみ(1) 加藤 周子(1)
効果…村上 欣子(2)	太田かしわ(2)
衣装…大隈 絹子(2)	

#### 《キャスト》

トメ婆…斎藤勢津子(2)	ツゲ婆…太田かしわ(2)
キチ婆…大隈 絹子(2)	ハル婆…川村紀美子(2)
若い女…高橋久美子(2)	役場の女…山口加良子(2)

#### 《あらすじ》

ここは閉山の為あとかたもなく崩れ去った。ある炭鉱部落の跡。さしも巨大なズリ山も今は草に覆われたその姿を残すのみであった。ここで長い年月を生きてきた“ばあさん達”がおりなす様々な人間模様。いったい『あのこと』とは何か……。

#### 《自校紹介》

我が白石女子高は校舎の北にはるか蔵王を望み、今の季節ともなれば蔵王おろしのすさぶ中、雪が舞い散る日が多くなります。こんな環境の中で私たち「子ぶた座」は、夏は涼しく冬も涼しい(もう涼しさを乗り越えています)すばらしい部室で日夜演劇に取り組んでいます。つらいなあと思う事が毎日ですが、一致団結して“力”の向上に努めています。

## 上演 4

### 不思議な国のアリス

伊沢 美樹 作

学校名 宮城学院高等学校  
顧問名 宮崎 修 高沢 広子  
部長名 尾形 千賀子

#### 《スタッフ》

演出…尾形千賀子(2)	装置…板垣 麻巳(1) 伊沢 美樹(2)
助演出…阿部 慈子(2)	照明…朝野嘉名芽(1) 浅野 裕子(1)
舞台監督…伊沢 美樹(2)	音効…小川 純子(1) 渡辺 伸子(1)
助舞台監督…板垣 麻巳(1)	衣装メイク…阿部 慈子(2) 加藤真由美(1)

#### 《キャスト》

アリス…加藤 紀代(1)	死神C…石垣真喜子(1)
死神A…松村 明美(1)	母……葛西 里美(1)
死神B…尾形千賀子(2)	子供…佐藤 淳子(1)

#### 《自校紹介》

OH! 憧れの県民会館!

〇〇さんが「四季と同じ舞台よ」と発狂すると、〇〇〇が「千春と同じよ」それから「ゴローと同じ」だの「南こうせつと同じ」だの……?! もうそりゃあ大騒ぎ!  
けれど“アッパ”“アホ”とさげすまれた宮城がここまでこれたのも、さんざんけなして下さった〇〇先輩を始め皆様のおかげだと、部員一同、深く感謝しております。県大会でも勢一杯頑張ろうと、1年生11人、2年生4人、計15人という少人数ながら、頑張っていました。今後共、皆様の厳しくあたたかいお言葉をお願いいたします。

#### 《演出の言葉》

現代の高校演劇に欠けている、あたたかなやさしさのある芝居 そんな作者の思いで童話を題材として、今回の創作劇にいとど、私たちの「不思議な国のアリス」を作りました。初めての演出で何度もとまどいがありましたが、県大会に出場でき、大変うれしく、光栄に思います。

市演劇祭から一ヶ月、雨にも負けず、雪にも負けず、エヘン虫をふきとばし、練習に励んできた我々の努力の成果をご期待下さい。

市演劇祭で見て下さったあなた、初めて見るあなたも、アリスと一緒に Wonderland で冒険してみませんか?

上演 5

ふ 蛭  
ゆう 蛭

東北高校演劇部 作

学校名 南光学園東北高等学校  
顧問名 斎藤 信雄  
部長名 小畑 敏一

《スタッフ》

演出…両国 浩一(3) 音効…小畑 敏一(2) 衣装メイク…小野 精一(2)  
助演出…小畑 敏一(2) 庄子 一寿(1) 阿部 雅浩(3)  
舞台監督…小野 精一(2) 木田 修司(3) 演技指道…阿部 雅浩(3)  
舞台監督補佐…金野 倫明(3) 照明…本郷 耕一(3) 舞台指道…金野 倫明(3)  
装置…新井 良雄(3) 両国 一広(1) 木田 修司(3)

~~斎藤 慶喜(1)~~ 高橋 望美(3)

《キャスト》

使徒A…阿部 雅浩(3) 使徒C…新田 尚宏(2) ギターマン…両国 浩一(3)  
使徒B…佐々木 司(2) 使徒D…中西 道直(2)

《あらすじ》

クロス / 金野倫明 2 新井良雄 3 高橋望美

人が生きていく上で生ずる色々な裁きを受けるべく行い。  
だが、それは神が天地万物を完成し、アダムとイブがリンゴを食べてから、それはもうあった事であって、決して新しい物ではない。我々の後には常に十字架があり、神がいる、それが人の生命の根源なのである。

《自校紹介》

拝啓、寒さが身にしみる今日このごろですが、いかがお過ごしですか？  
東北高校演劇部「もへじ座」です。我々一同、あの感激をロッカーの中にしまいこんで、冬休みも4日休んだだけで県大会に望んでいます。部室には寒い北風が通りぬけ、一同寒さに体をふるわせながら練習にはげんでおります。  
それでは、例のごとく……？  
※だかのまんくそのちょっとズベン?!  
花壇、市民会館小ホール、大ホールそしてついに県民会館のステージへ!! アバンの金龍劇団東京ボードビルショウはいつかきつと仙台公演を実現します!! うんとずるこいくん津軽シリーズ第3弾!! “理不尽な、津軽の海は燃えてござる”!! 津軽尺八今年も寒い冬がやってきた“コザッキーがオレを呼んでいる”木枯しの中でも咲く勿忘草金港堂パート2、金港堂なら新井さん、新井さんなら金港堂、宣伝して下さい! 新井 満 SSP、ステージスポット SUS、サスCL、シーリング、みんな…さようなら モン 県民! 館って大きいのでしょう感激だなあ!! あの大きな箱に入れておくれ! つくし君? ある店でフィバーしてポパイのステッカーをもらったのはボクです。北京元人ゴリーキ今、俺は最高だぜ!! 彼女、今度俺とコブ茶でも飲みに行かない! 彼女はだれ? S S B S 雨やどりをしていたらレモンが降ってきてネコが“ミャーン”と泣いていた? オカマネコ僕はこの間、あこがれの木のはえた山から、つき落とされました。 出歯亀司ファイトー、ファイトー、ファイトー、ヤー、オー、みんな県大会ガンバロウ 平安閣寿中田、ナカダ、なかだ~!! 中田の町民の皆さん! 中田をたたえる歌でした。ポンチャイこれからも希望を持ってガンバロウ! ケーキはケーキでも食べるのではありません。ケーキ

上演 6

黒いゲーム

船津量平作

学校名 宮城県涌谷高等学校  
顧問名 佐藤 隆信  
部長名 安部 敬子

《スタッフ》

演出…加藤 和枝(3) 小道具…阿部 里美(3) 樋渡 みえ(2)  
助演出…佐々木章美(3) 木村 美香(1)  
舞台監督…繁泉 久美(2) 照明…相沢ゆり子(3) 岡本由美子(2)  
大道具…佐藤 幸江(3) 高橋喜美江(2) 鈴木 和子(2) 車塚 孝子(2)  
佐藤 信子(3) 須田 昭子(2) 菅崎千恵子(2) 境 久美子(1)  
高橋志津子(3) 牛渡須美江(2) 音効…安部 敬子(2) 千葉れい子(1)  
今野真知子(2) 佐々木久美子(1) 衣装メイク…中鉢由美子(3) 木村喜代美(2)

《キャスト》

- A 先生と呼ばれる女……………玉ノ井 泉(1)
- B レディーと呼ばれる女……………武田 文(1)
- C フーテンと呼ばれる女 1…佐々木祐子(3)
- D “ ” 2…佐々木かなえ(2)
- E ゲリラと呼ばれる女……………高橋 由美(3)
- F 箱 女……………及川 明美(3)
- G “ ”……………氏家 裕子(1)
- H 看護婦……………猪股 真弓(2)

《あらすじ》

“黒いゲーム”それはすさんだ現代社会に抑圧された、自由であるはずの人間達の必死のものがき、それをみごとに演じる彼女たち……。  
この社会がある限り北風は吹き続け、彼女らの黒いゲームは永遠に続くだろう……。  
私達は、今、この時を  
ただ無関心ですごしていいのだろうか……?!

《ひとことメッセージ》

Never Give Upの精神で  
突っ走れ !! 涌高演劇部

## 上演7

### 「遠くへ行った又三郎」

石山 浩一郎 作

学校名 宮城県名取高等学校  
顧問名 松本 三弥 郡山 輝子  
部長名 小住 里美

#### 《スタッフ》

舞台監督…土屋 敏子  
助舞台監督…佐藤 幸一  
演出…小住 里美

助演出…太田伊和男  
音効…佐竹 礼子 佐藤 みわ  
照明…庄子 和枝 森 慶一

#### 《キャスト》

昭和の子供たち1…小住 里美  
昭和の子供たち2…吉田 晴子  
昭和の子供たち3…菅野 恵美  
昭和の子供たち4…佐藤 静子  
昭和の子供たち5…高橋加代子  
昭和の子供たち6…坂子 敦子  
昭和の子供たち7…横山 春美  
高田 三郎(風の又三郎)…田中久美江

老人…柴崎 隆浩  
先生 A…太田伊和男  
先生 B…佐々木晴美  
先生 C…岩城 圭子  
先生 D…後藤 千明  
ギター弾きの少女…佐藤 敦子

#### 《あらすじ》

戦後、すべての人々が物質的にも精神的にも貧しかった時代。孤児である“昭和の子供たち”が飢えと寒さにふるえながら、マリアさまの到来を待っていました。その時、風に吹かれながらあらわれたのが風の又三郎でした。

貧しい昭和の子供たちは又三郎につれられて、何でも恵まれた時代へととんでいきました。そして、今、成長した彼らの高校生活はどのような毎日だったのでしょうか。あの貧しい時代の子供たちはマリアさまに何を望んでいたのでしょうか。又三郎につれてこられた世界とそこに生きる彼らの存在の意味を彼らは理解できたのでしょうか。又三郎の世界からはなれた彼らにとっては又三郎が“遠くへ行った”存在にみえたことでしょうか。真実の世界からはなれて、遠くへ行ったのは本当は昭和の子供たち——あなた、そして、わたしたちではなかったのでしょうか？

#### 《自校紹介》

我、名取高演劇部の只今の状況を少しお伝えします。

2,3人の部員にお話しを聞いてみましょう。

どうですか調子は？

A：悪いわ。近頃便秘ぎみで……(彼女はいそいそとトイレに走って行った)

B：とっても良くてよ ムフッフ(ひびの入った鏡をのぞき込んで)

C：大道具でぎっかや……!

結論、お先真っ暗のようです。でも、めげずに頑張りま〜す。

## 上演8

### 雑草園

宮崎 友三 作

学校名 宮城県黒川高等学校  
顧問名 大場美和子 高橋 幸子  
部長名 佐藤 明子

#### 《スタッフ》

演出…高橋美代子(3)  
大道具…小川 千秋(3)  
小道具…内海 悦子(2)  
照明…沼倉 久子(3)  
音響…佐藤しのぶ(3)  
効果…吉木久美子(1)  
衣装…笠原 聡子(3)  
メーキャップ…内海 和恵(3)  
P・R…相沢とみ子(2)

#### 《キャスト》

長内 則子…佐藤 明子(2)  
西条かつ子…松川まゆみ(2)  
南川 ヒロ…相沢とみ子(2)  
柳 和恵…内海 和恵(3)  
指田 文代…梶井ひろみ(3)  
里見ユカリ…千葉みゆき(3)  
愛田みゆき…笠原 聡子(3)  
山岡しげり…本田 幸恵(1)  
江原なつ子…伊藤 妙子(1)

#### 《あらすじ》

学園生活に不満を抱き、街頭で青春を楽しんでいる不良グループがいる。根は真面目でありながら、生活のためにやむなく夜の仕事をしている生徒がいる。彼らは美しい花園にはびこっている雑草であろうか。いや断じてそうではないと信じきった、若い情熱あふれる女教師もそこにはいた。そうして、その女教師の生徒に対するひたむきな思いが、雑草園を見事に変えていくのだ。人間への信頼が人間を変えていくのだ。そこに現代に生きる私達が、忘れかけているものを見い出せないだろうか。

## 上演 9

### 少女と幻想

阿坂卯一郎 作

学校名 宮城県鼎が浦高等学校  
顧問名 川島 京子 高橋三雄  
部長名 鈴木 睦代

#### 《スタッフ》

演出…鈴木 睦代(2)	装置…小野寺宗子(2) 加藤 祐子(2)
助演出…斉藤ひろみ(1)	斉藤ひろみ(1) 佐藤 真美(1)
舞台監督…伊藤ゆり子(1)	メイク…斉藤 香(2) 船橋 紀子(2)
照明…竹下 睦美(2) 鴻巣久美子(2)	吉田美枝子(1)
桜田 幸美(3) 三浦 舞子(3)	衣装…内海 敏枝(2) 千葉 広美(2)
伊藤ゆり子(1) 千葉 浩子(1)	菅原 幸恵(3)
音効…菅野 真弓(2) 鈴木 睦代(2)	
工藤 明美(3) 小松ゆきえ(1)	

#### 《キャスト》

O……………内海 敏枝(2)	A…斉藤 香(2)
P……………菅野 真弓(2)	B…船橋 紀子(2)
シスター…小野寺宗子(2)	C…鈴木 睦代(2)
(Wキャスト)…加藤 祐子(2)	D…竹下 睦美(2)

#### 《あらすじ》

ある教師Oのもとに、ある女生徒からいやらしい内容の手紙が、差し入れられた。  
調査の結果Aということがわかるが、そのAは、普段めだたないような生徒であった。  
Oはとまどう。  
Oはどう思うか……そしてまたAは……。

#### 《自校紹介》

コンニチワ……！  
えー、我々鼎が浦高演劇班は、北のはずれのはずれ……  
しかし、しかし、校内でも美人が多いと有名(?)な我々演劇班一同(1年生6人、2年生10人、3年生5人)はそんなことにもめげずがんばってるのであります。  
一に努力、二に努力、三四がなく五に努力!!

## 上演 10

### すいん 松 陰

常盤木学園高校演劇部 作

学校名 常盤木学園高等学校  
顧問名 今野 仁 小野寺典世  
部長名 渡辺 悦子

#### 《スタッフ》

舞台監督…渡辺 悦子(2)	音響効果…堀田 節子(チーフ)(2)
舞台監督助手…石川のり子(1)	荒井富美恵(サブチーフ)(1)
演出…堀江 浩美(3)	佐藤美智子(2) 大沼由美子(3)
演出助手…鷺尾 恵美(2) 鈴木 浩美(1)	二瓶 恵子(3)
衣装メイク…笹原真由美(チーフ)(2)	照明…阿部はるか(チーフ)(1)
安垣 弘美(サブチーフ)(1)	高橋 恭子(サブチーフ)(1)
伊藤 夏江(3) 金子 弘美(3)	天野 和美(1) 笠原 陽子(1)
大道具…高橋 美樹(チーフ)(2)	
星 由里子(サブチーフ)(1)	
鈴木 朝子(1) 佐藤まゆみ(2)	
江渡あかね(3)	

#### 《キャスト》

葉子…鷺尾 恵美(2)	今日子…桜谷 香(1)
美由起…堀江 浩美(3)	智恵…小林 明美(1)
信江…小野もと子(3)	先生…二瓶 恵子(3)
久子…一ノ渡恵子(1)	女……鈴木 浩美(1)

#### 《あらすじ》

6人の少女達が、心の奥深くに秘めている想いは……。

#### 《自校紹介》

1・2・3年合わせて27人  
だれひとりかぜもひかず、はりきって県大会にのぞみます。がんばります!

# 上演 11

\*\*\*\*\*

## 「されど我等は」

\*\*\*\*\*

### 広島県立三次高校演劇部 作

学校名 宮城県多賀城高等学校

顧問名 中 嶋 久 壽

部長名 都 築 克 之

#### 《スタッフ》

演 出…大宮 清孝(2)	音 効 照 明…堀江 聖子(チーフ)(2)
助 演 出…佐藤美奈子(2)	西川伊津美(音サ)(2)
舞 台 監 督…佐藤美奈子(2)	太田 孝一(照サ)(1)
大 道 具…梅田 弘美(チーフ)(2)	小道具・衣装・メイク
大野 敏幸(2) 鳥山 誠(1)	古山 りわ(チーフ)(2)
佐々木徳一(1) 長谷川綾子(1)	菅原 郁子(2)
井手佐登美(1)	

#### 《キャスト》

男 1…都築 克之(2)	女 1…佐藤美奈子(2)
男 2…金津 雅晴(1)	女 2…大谷 由美(2)
男 3…吉田 浩(1)	女 3…西成 良子(1)
老人(声)…大宮 清孝(2)	女 4…木村理枝子(1)

#### 《あらすじ》

「孤独とは何か。  
そんなことは問題ではない。  
われわれにとって  
孤独は実感なのだ  
とにかく 淋しいのだ。」

#### 《自校紹介》

皆さん初めまして、多高演劇部恥知らずメンバーです。総計33名の大所帯ではありますが、現在1,2年生が3年生の先輩方の協力を乞うような形で、フィーバーしながら活動を続けています。今回、初めてのコンクール出場に際し、全員死力を尽して戦う覚悟を決め、共学の持ち味を充分出し切れるよう頑張りますので、最後までおつき合い下さい。

## 宮城県高校演劇コンクール16年のあゆみ

### 第1回(昭38・11)

最優秀「娘たち」尚綱女学院高

### 第2回(昭39・12)

最優秀「同志の人々」育英学園高

### 第3回(昭40・11)

最優秀「轍」仙台三高

特別賞「伽羅先代萩」三島学園高

### 第4回(昭41・11)

最優秀「木龍うるし」仙台工業高

優 秀「スカパンの悪だくみ」白百合学園高

優 秀「次郎案山子」名取高

### 第5回(昭42・11)

最優秀「静かなる朝」宮城学院高

優 秀「母と娘」仙台女子商業高

優 秀「第三の火の中で」東北電子工業高

### 第6回(昭43・11)

この年より仙台市公民館が主催。仙台市高校演劇祭と称する。

最優秀「ふきだまり」仙台工業高

優 秀「唾のユミュリュス」宮城学院高

優 秀「轍」東北電子工業高

### 第7回(昭44・11)

最優秀「面(ますく)」仙台工業高

優 秀「高等学校数学I」宮城学院高

優 秀「長い長い橋の上で」白百合学園高

### 第8回(昭45・11)

最優秀「勉強を邪魔する奴は誰だ」

仙台工業高

優 秀「橋の上」仙台商業高

優 秀「墨東記」宮城第三女子高

### 第9回(昭46・11)

最優秀「魔女宣言」名取高

優 秀「虫めづる姫君」尚綱女学院高

優 秀「遠いふるさと」聖和学園吉田高

### 第10回(昭47・11)

最優秀「ある群れ」聖ウルスラ学院高

優 秀「試行錯誤」常盤木学園高

優 秀「ある午後」白百合学園高

### 第11回(昭48・11)

最優秀「影ぼうし紀行」名取高

優 秀「当世幻談」常盤木学園高

優 秀「静かなる朝」聖ドミニコ学院高

### 第12回(昭49・11)

最優秀「才女ありて」常盤木学園高

優 秀「試行錯誤」仙台女子商業高

優 秀「ポンコツ車と五人の紳士」

育英学園高

### 第13回(昭50・11)

最優秀「流れ星四番」名取高

優 秀「遠いふるさと」聖和学園吉田高

優 秀「遊びましょ」仙台高

### 第14回(昭51・11)

最優秀「ある群れ」聖和学園吉田高

優 秀「聞いている?ミランダ」名取高

優 秀「夢の中へ」宮城第二女子高

### 第15回(昭52・12)

宮城県教委との共催となる。

最優秀「三途の川を渡りそこねた少女の話」

常盤木学園高

優 秀「薯の煮えるまで」聖和学園吉田高

優 秀「埴生の宿」県が浦高



## 地区大会参加校

◎最優秀 ○優秀 ※創作

◇南部地区(3校)11月24日 於 白石市民会館

※1. 「迷い」 演劇部作 船岡養護学校

○2. 「遠くへ行った又三郎」 石山浩一郎作 名取高

◎3. 「はい、さいなら」 橋本栄子作 白石女子高

◇仙台地区(21校)11月21～26日 於 仙台市民会館小ホール

1. 「イントロダクション」 竹富保作 聖和学園吉田高

2. 「各駅停車」 佐々俊之作 尚綱女学院高

3. 「時をむだなく」 土屋弘光作 聖ドミニコ学園高

※4. 「花さき山」 千葉真理子作 朴沢女子高

※◎5. 「蜉蝣」 演劇部作 東北高

※6. 「ひとつづつ」 演劇部作 育英学園高

7. 「少女と幻想」 阿坂卯一郎作 白百合学園高

8. 「傍観」 金宮淑恵作 宮城第三女子高

※○9. 「不思議な国のアリス」 宮城学院女子高

※10. 「新・注文の多い料理店」 宮城第二女子高

※○11. 「鬆陰」 演劇部作 常盤木学園高

12. 「ジュスティース」 北島雅之作 聖ウルスラ学園高

13. 「楽屋」 清水邦夫作 宮城第一女子高

14. 「面接試験」 石山浩一郎作 仙台女子商業高

15. 「ジーパンを穿いたジャンヌ」 佐々俊之作 三島学園高

16. 「表と裏」 吉川進作 仙台工業高

17. 「正午の伝説」 別役実作 仙台大

18. 「がけっぶち」 福田薫作 仙台二高

19. 「桜樹記」 菅村敬次郎作 仙台向山高

20. 「招待状」 湯川計伍作 泉高

21. 「海の底の六人」 コットマン作 仙台一高

◇北部地区(3校)12月18日 於 涌谷高

◎1. 「黒いゲーム」 船津量平作 涌谷高

○2. 「雑草園」 宮崎友三作 黒川高

3. 「夕鶴」 木下順二作 南郷農業高

◇東部地区(地区大会なし)

東北大会

申込書 1/18 まで